

Vol. 10, No. 1

Acta Urologica Japonica

January 1964

泌 尿 器 科 紀 要

第 10 卷 第 1 号

昭和 39 年 1 月

随想 泌尿性器腫瘍の外科について(その私見).....伊藤 泰二... 1

腎クリアランスに関する研究

第II篇 家兎腎のX線照射後に於ける腎変化と腎クリアランス浜田 邦彦... 3

久留米大学泌尿器科学教室に於ける泌尿生殖器外傷の統計: 続報

.....嶺井 定一・高田 千年...27

真性半陰陽の2例酒徳治三郎・本郷 美弥・蛭多 量令・北山 太一・相馬 隆臣...33

新化学療法剤 Nalidixic Acid の治験西浦 常雄・横山 繁・石神 行雄...41

キモプシンの使用経験

特に泌尿器科手術患者並びに男子不妊症患者について

.....稲田 務・酒徳治三郎・沢西 謙次・吉田 修...47

学会記事 第25回日本泌尿器科学会関西地方会57

編集後記・購売要項・投稿内規58

Studies on Renal Clearance

Part II: Changes of Kidney and Renal Clearance Following X-Ray Irradiation
to the Kidney in Rabbits.....K. Hamada... 3

Statistics of Urogenital Trauma in the Department of Urology, Kurume

University.....T. Minei and C. Takada...27

Two Cases of True Hermaphroditism.

.....J. Sakatoku, H. Hongo, K. Ebisuta, T. Kitayama T. Sohma...33

Nalidixic Acid -A New Antibacterial Agent.

.....T. Nishiura, S. Yokoyama and Y. Ishigami...41

Clinical Experiences with "Kimopsin" in the Field of Urology.

.....T. Inada, J. Sakatoku, K. Sawanishi and O. Yoshida...47

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine,
Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tsutomu INADA

泌 尿 紀 要

Acta Urol. Jap.

編集後記

大学病院や公的病院で医師が不足シテイル。既チ勤務医が払底シテイル。開業医ハ 僻地以外でハ過剰デアルヨウダ 日本全体デハ 人口ト医師数トノ比率ガ大体ニ妥当デアルカモ知レヌガ 地域的ニ或ハ職域的ニハ著イ不均衡ガアルヨウダ。文部省ヤ厚生省ノ役人ハ 机上ノ数字ヲ主トシテ考エ 現場ノ実情ニ疎イタメデアルノカ 医学生及ビ医師ヲ増加スル必要ハナイト 簡単ニ考エテイルヨウダ。現実ニ勤務医ガ如何ニ不足シテイルカハ 病院ノ実態ヲ見レバ 直グニ判ル事デアル。ソコデ医学生ヲ増シ 従ツテ医師ヲ増ス事ハ勿論必要デアルガ 単ニソレダケデハナク 医師ガ開業ノ方ヘ流レ込マズニ 勤務医ガ増スヨウナ方策ヲ講ジナケレバナラヌ。ソレニハ ハツキリ云エバ 勤務医ノ待遇ヲ良クスル事ダ。現在デハ 卒業後ノ暫クハ開業スルワケニユカヌカラ勤務医ニナツテイルガ ソノ内ニ俸給ノ低サノ故ニ開業スル事ニナル。開業医ハ 昔程デハナイガ 勤務医ヨリハマシデアル。ソレデ勤務医ノママデ継続サセルタメニハ ソノママデモ生活ニ不安ノナイダケノ俸給ヲ与エレバヨイ。ソウナレバ勤務医ノ不足ハ解消シ 開業医ノ過剰モナクナル。僻地医師ノ払底デモ医師ガワルイノデハナイ。待遇ヲ充分ニスレバ僻地ヘ行ク医師モアル。唯 コレヲ場合ニ最モ問題ニナル点ハ 勤務医ノ大多数ハ公務員又ハソレニ準ズル身分デアルタメニ 医師以外ノ公務員トノ均衡ヲ破ツテ 医師ダケノ待遇ヲ上ゲルワケニハユカヌト云ウ考エデアル。現在ノ法律デハソウナツテイルノデアロウ。然シコノ考エ方ハ戦後ニ始ツタモノデアル。大学教授モイツノ間ニカ公務員ト云ウ事ニナリ 他ノ役人ト何ラ変ラヌ事ニナツタ。他ノ勤務医モ同様デアル。コレガーツノ根本的ノ問題デアル。

次ニ公的病院医師ノ俸給ガ低イノハ 病院収入ガ少イ事ニモ関係ガアル。医師払底ノ折柄 医師ノ待遇ヲ改善シタイガ 病院収入ガ少イタメー コレ以上改善出来ヌト云ウ事情ガアル。コノ原因ヲ除クニハ 根本的ニハ医療費ノ値上ゲガ必要デアル。コレニハ諸方面カラノ反対ガアロウ。人間ハ一般ニ自分ニ不利ナ事ハ反対シ 他人ノ損ニハ平気デアルカラ 医療費値上ゲニハ反対スル者ガアロウ。然シ医師トシテモ犠牲ニナルワケニハユカヌ 勤務医ノ払底ニハ結局コノヨウナ根本的ナ点ガ問題ニナルガ ソレヲ是正シナケレバナラヌ (昭和39年1月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とする。年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名:誌名、巻数:頁数、年次。
例。中野:泌尿紀要、1:110, 昭30. Lazarus, J. A.: J. Urol., 45:527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。